

## 【リビジョンアップ】

R20TS1179JJ0100

Rev.1.00

2025.10.20

e<sup>2</sup> studio RX Smart Configurator プラグイン 2025-10,

RX スマート・コンフィグレータ V2.27.0

## 概要

タイトルに記載している製品を以下のとおり、リビジョンアップします。

- (1) e<sup>2</sup> studio RX Smart Configurator プラグイン : 2025-07 から 2025-10
- (2) RX スマート・コンフィグレータ : V2.26.0 から V2.27.0

## 1. アップデート対象バージョン

- e<sup>2</sup> studio 2025-07 (RX Smart Configurator プラグイン 2025-07) 以前の全リビジョン
- RX スマート・コンフィグレータ V2.26.0 以前の全リビジョン

## 2. リビジョンアップ内容

主なバージョンアップ内容を以下に記します。詳細はリリースノートをご参照ください。

RX スマート・コンフィグレータ V2.27.0 リリースノート (10月20日に掲載予定)

<https://www.renesas.com/software-tool/rx-smart-configurator#documents>

## 2.1 改修内容

以下の問題を改修しました。

- EXCIN 使用時の RTC の生成コードの問題  
RTC のクロックソースとして EXCIN を使用した場合に、R\_Config\_RTC\_Create()関数に誤ったコードが生成される問題を修正しました。  
対象デバイス: RX671  
問題の詳細については、ツールニュース([R20TS1168](#))を参照してください。
- プロジェクトを読み込むと HOCO クロックの周波数が変更される問題  
保存されたプロジェクトを読み込むと HOCO クロックの周波数が変更される問題を修正しました。  
対象デバイス : RX140、RX260、RX261  
問題の詳細については、ツールニュース([R20TS1168](#))を参照してください。
- DMAC コールバック関数のコードが保護されない問題  
DMAC のコールバック関数の r\_dmac5\_callback\_transfer\_escape\_end()および r\_dmac7\_callback\_transfer\_escape\_end()関数の保護領域に追加されたコードが保護されない問題を修正しました。  
対象デバイス : RX26T、RX64M、RX651、RX65N、RX660、RX66N、RX66T、RX671、RX71M、RX72M、RX72N、RX72T  
問題の詳細については、ツールニュース([R20TS1173](#))を参照してください。

- CS+のセクション設定に関するエラーメッセージの問題  
CS+のセクション設定に定義されたセクション情報が多い状態で、コード生成を行うと「セクションもしくはアドレスのフォーマットが不正です。(W0291001)」というエラーメッセージが表示される問題をセクションの定義エリアを増やして修正しました。

### 3. アップデート方法

#### 3.1 e<sup>2</sup> studio を使用している場合

e<sup>2</sup> studio をアップデートすることで、スマート・コンフィグレータもアップデートできます。e<sup>2</sup> studio のアップデート方法については、以下のツールニュースの"3. アップデート方法"をご参照ください。(10月20日に掲載予定)

<https://www.renesas.com/software-tool/e-studio#documents>

RENESAS TOOL NEWS 資料番号 R20TS1165JJ0100

【バージョンアップ】統合開発環境 e<sup>2</sup> studio 2025-10

なお、e<sup>2</sup> studio をアップデートすることで、スマート・コンフィグレータもアップデートできます。

#### 3.2 CS+を使用している場合

(1) 以下の URL から、RX スマート・コンフィグレータをダウンロードしてインストールしてください。

(10月20日に公開予定)

<https://www.renesas.com/software-tool/rx-smart-configurator#download>

RX スマート・コンフィグレータ V2.27.0

(2) Windows のスタート・メニューから プログラム → Renesas Electronics CS+ を選択し、アップデート・マネージャを起動してアップデートしてください。(7月22日からサービス開始予定)

**注意:** ラピッドスタートを有効にして CS+を起動している場合は、CS+を一旦終了した後にアップデート・マネージャを起動してください。  
ラピッドスタートにより CS+が Windows 上の通知領域 (タスクトレイ) 内に常駐している場合は、エラーが発生し、以下のメッセージが表示されます。

M0120001

"CubeSuiteW+.exe"

が起動中のため、インストールは中断されました。

次回ツール起動時に再開されます。

以上

改訂記録

Rev.	発行日	改訂内容	
		ページ	ポイント
1.00	Oct. 20.25	-	新規発行

本資料に記載されている情報は、正確を期すため慎重に作成したのですが、誤りが無いことを保証するものではありません。万一、本資料に記載されている情報の誤りに起因する損害がお客様に生じた場合においても、当社は、一切その責任を負いません。

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。

ニュース本文中の URL を予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

本社所在地

〒135-0061 東京都江東区豊洲 3-2-24 (豊洲フォレシア)

[www.renesas.com](http://www.renesas.com)

お問合せ窓口

弊社の製品や技術、ドキュメントの最新情報、最寄の営業お問合せ窓口に関する情報などは、弊社ウェブサイトをご覧ください。

[www.renesas.com/contact/](http://www.renesas.com/contact/)

商標について

ルネサスおよびルネサスロゴはルネサス エレクトロニクス株式会社の商標です。すべての商標および登録商標は、それぞれの所有者に帰属します。